

2023年9月12日

もち麦のぷちぷち食感が楽しい  
「森永甘酒」初のもち麦入り  
「もち麦甘酒」

9月19日（火）より期間限定発売

森永製菓株式会社（東京都港区芝、代表取締役社長・太田 栄二郎）は、甘酒市場シェア No1<sup>\*1</sup>である『森永甘酒』ブランドで初のもち麦入り「もち麦甘酒」を9月19日（火）より期間限定で発売いたします。

※1: インテージ SRI+ 甘酒市場 2022年8月-2023年7月 累計メーカー別販売金額

赤い缶でおなじみの「森永甘酒」は、2つの発酵素材である酒粕・米麴を使用し、米麴の粒の食感がしっかりと感じられることがおいしさの特長です。そこで、新たに健康素材・もち麦を使用し、ぷちぷち食感が楽しめる「もち麦甘酒」を開発することで、お客様に新たな価値を提供します。

森永製菓は、甘酒の飲用機会創出と新たな甘酒ユーザーの拡大に努め、あらゆる世代のウェルネスライフをサポートしてまいります。

#### 商品特徴

2つの発酵素材である酒粕・米麴を使用。酒粕の深いコクと米麴のやさしい甘み、そしてもち麦の粒がしっかりと感じられる「食感」「のどし」がおいしさの特長です。もち麦は食べるとぷちとした後に、中身がもちっとしています。酒粕使用 アルコール分1%未満



|        |                             |
|--------|-----------------------------|
| 商品名    | もち麦甘酒                       |
| 名称     | 清涼飲料水                       |
| 内容量    | 185g                        |
| 参考小売価格 | オープン価格                      |
| 発売日    | 2023年9月19日（火）～<br>※無くなり次第終了 |
| 発売地区   | 全国/全ルート                     |
| ターゲット  | 40～50代女性                    |

#### ■参考情報【森永製菓と甘酒】

森永製菓は、1969年に瓶入り、1974年10月に缶入りの「森永甘酒」を発売。以降、古くは1300年前から飲用されてきた日本の伝統飲料である「甘酒」が、皆様の暮らしにおいて「より身近な飲み物」となるよう、様々な形態や味わいの甘酒の発売、甘酒の健康価値の研究などにより甘酒需要の拡大に取り組んでまいりました。コーポレートメッセージ「おいしく、たのしく、すこやかに」のもと、森永製菓はこれからも甘酒のおいしさや健康価値を探求し、お客様のウェルネスライフをサポートしてまいります。

■「森永甘酒」商品一覧

| 商品名    | 甘酒  | 甘酒 <しょうが>   | 甘酒 糖質30%オフ   |
|--------|---|---|--|
| 商品画像   |  |         |   |
| 商品特長   | 2つの発酵素材である酒粕・米麴を使用。酒粕の深いコクと米麴のやさしい甘み、そして米麴の粒がしっかりと感じられる「食感」「のどごし」がおいしさの特長。        | 2つの発酵素材である酒粕・米麴を使用した甘酒にしょうがを入れました。酒粕の深いコクと米麴のやさしい甘み、そして米麴の粒がしっかりと感じられる「食感」「のどごし」がおいしさの特長。 | 森永製菓の甘酒 190g との比較で糖質量 30%オフにした甘酒。酒粕と米麴を絶妙にブレンドし、すっきり飲みやすい味わい。<br>・「管理栄養士推奨※」商品です。<br>※ 当社甘酒 190g 缶を知っている管理栄養士 126 名中 86%が当社甘酒（旧規格品 糖質 12.9g）を飲んでいる方に当商品をおすすめしたいという回答/メディバンクス（株）調べ/2023 年 1 月実施 |
|        | 酒粕使用 アルコール分 1%未満  |   |  |
| 発売日    | 既発売   |   |  |
| 名称     | 清涼飲料水 甘酒  |   |  |
| 内容量    | 190 g   | 190 g   | 185 g  |
| 参考小売価格 | オープン価格  |   |  |
| 発売地区   | 全国/全ルート   |   |  |